

(改正後全文)

事務連絡

平成22年9月10日

(最終改正：令和8年4月1日)

各 { 都道府県  
保健所設置市  
特別区 } 衛生主管部(局)担当者 御中

消費者庁食品表示課

アレルギーを含む食品の検査方法について(参考)

アレルギーを含む食品の検査方法については、「食品表示基準について」(平成27年3月30日消食表第139号消費者庁次長通知)別添によりお示ししたところですが、検査に用いるキット等に関して、下記のとおり参考情報をお知らせします。

記

- 1 現在までに試験室間バリデーション又は改良検査法としての評価が行われ、条件を満たす旨のデータが提示されている定量検査キット

対象	製品名	問合せ先 (既出の場合、電話番号等は省略)
・卵 ・牛乳 ・小麦 ・そば ・落花生	FASTKIT エライザ Ver. III シリーズ (卵、牛乳、小麦、そば、落花生)	日本ハム(株)中央研究所 Tel. 029-847-7825 Fax. 029-848-1256
	モリナガFASPEKエライザIIシリーズ (卵(卵白アルブミン)、牛乳、小麦(グリアジン)、そば、落花生)	(株)森永生科学研究所 Tel. 045-586-2514 Fax. 045-586-2517
	アレルギーアイELISA II シリーズ(卵(オボアルブミン)、牛乳( $\beta$ -ラクトグロブリン)、小麦、そば、落花生)	プリマハム(株)基礎研究所 Tel. 029-842-4333 Fax. 029-842-5216
・くるみ ・カシューナッツ	FASTKIT エライザ Ver. III シリーズ(くるみ、カシューナッツ)	日本ハム(株)中央研究所
	モリナガFASPEKエライザIIシリーズ(くるみ、カシューナッツ)	(株)森永生科学研究所
	FAテスト EIA-シリーズ(くるみ、カシューナッツ)	島津ダイアグノスティクス(株) Tel. 0296-35-1225

		Fax. 0296-35-1579
・えび	モリナガ甲殻類キットⅡ <sup>*1,2</sup>	(株) 森永生科学研究所
・かに	FAテスト EIA-シリーズ (甲殻類Ⅱ <sup>*</sup> <sup>2)</sup> )	島津ダイアグノスティクス (株)

※1 旧キット名：甲殻類キットⅡ「マルハニチロ」

令和8年3月2日から、製品の取扱いが Umios (株) (旧マルハニチロ (株)) から (株) 森永生科学研究所に変更されている。

※2 えび、かにの定量検査キットである、「モリナガ甲殻類キットⅡ」及び「FAテスト EIA-甲殻類Ⅱ」は、えび及びかにを区別せず甲殻類としてまとめて検出するキットである。

2 現在までに試験室間バリデーションが行われ、条件を満たす旨のデータが提示されているウエスタンブロットキット

対象	製品名	問合せ先 (既出の場合、電話番号等は省略)
・卵 ・牛乳	モリナガFASPEK卵ウエスタンブロットキット(卵白アルブミン、オボムコイド)、モリナガFASPEK牛乳ウエスタンブロットキット(カゼイン、β-ラクトグロブリン)	(株) 森永生科学研究所

3 現在までに試験室間バリデーションが行われ、条件を満たす旨のデータが提示されている定性PCR法用検出プライマー等

(1) 定性PCR法用検出プライマー対

	対象	試薬等	問合せ先 (既出の場合、電話番号等は省略)
①	・小麦 ・そば	プライマー対	(株) 日清製粉グループ本社 R & D・品質保証本部 QEセンター Tel. 049-267-3924 Fax. 049-267-3922
②	・動物DNA共通	プライマー対	日清食品ホールディングス(株)グローバル食品安全研究所 Tel. 042-696-7707 Fax. 042-696-7748
③	・えび ・かに	プライマー対	ハウス食品グループ本社(株) 研究開発本部 Tel. 043-237-5211 Fax. 043-237-2910

(2) 定性リアルタイムPCR法用プライマー対及びプローブ

	対象	試薬等	問合せ先 (既出の場合、電話番号等は省略)
①	・小麦 ・そば ・落花生 ・くるみ (H法) ・カシューナッツ (H法)	プライマー対 及びプローブ	ハウス食品グループ本社 (株) 研究 開発本部
②	・くるみ (N法) ・カシューナッツ (N法)	プライマー対 及びプローブ	日清食品ホールディングス (株)
③	・動物DNA共通 ・植物DNA共通	プローブ	(株) 日清製粉グループ本社

(3) 定性PCR-核酸クロマト法用検出プライマー対

	対象	試薬等	問合せ先 (既出の場合、電話番号等は省略)
①	・くるみ ・カシューナッツ	プライマー対	日清食品ホールディングス (株)

4 現在までに試験室間バリデーションが行われ、条件を満たす旨のデータが提示されている  
定性 LC-MS/MS 法用検出 MRM 等

	対象	試薬等	問合せ先 (既出の場合、電話番号等は省略)
①	・カシューナッツ	検出MRM (NH 法)	(株) 日清製粉グループ本社
②	・カシューナッツ	検出MRM (NS法)	日清食品ホールディングス (株)
③	・カシューナッツ	検出MRM (HF 法)、外標準及 び内標準	ハウス食品グループ本社 (株) 研究開発本部

5 定量検査法の検査キット、定性ウエスタンブロットキット、定性PCR法用検出プライマー、  
定性LC-MS/MS法用検出ペプチド等の製造元

	定量検査法の検査キット等	製造元
	・FASTKITエライザVer. IIIシリーズ	日本ハム (株) 中央研究所 〒300-2646 茨城県つくば市緑ヶ原3-3

①		Tel. 029-847-7825 Fax. 029-848-1256
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モリナガFASPEKエライザⅡシリーズ</li> <li>・モリナガ甲殻類キットⅡ</li> <li>・モリナガFASPEK特定原材料ウエスタン ブロットキット</li> </ul>	<p>(株) 森永生科学研究所 〒230-8504 神奈川県横浜市鶴見区下末吉 2-1-1 Tel. 045-586-2514 Fax. 045-586-2517</p>
③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルゲンアイELISAⅡシリーズ</li> </ul>	<p>プリマハム (株) 基礎研究所 〒300-0841 茨城県土浦市中向原635 Tel. 029-842-4333 Fax. 029-842-5216</p>
④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FAテスト EIA シリーズ</li> </ul>	<p>島津ダイアグノスティクス (株) 〒307-0036 茨城県結城市北南茂呂1075-2 Tel. 0296-35-1225 Fax. 0296-35-1579</p>
⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物DNA検出用プライマー対 (3(1)②)</li> <li>・小麦検出用プライマー対 (3(1)①)</li> <li>・そば検出用プライマー対 (3(1)①)</li> </ul>	<p>オリエンタル酵母工業 (株) 〒174-8505 東京都板橋区小豆沢3-6-10 Tel. 03-3968-1192 Fax. 03-3968-4863</p>
⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・えび検出用プライマー対 (3(1)③)</li> <li>・かに検出用プライマー対 (3(1)③)</li> <li>・小麦検出用プライマー対及びプローブ (3(2)①)</li> <li>・そば検出用プライマー対及びプローブ (3(2)①)</li> <li>・落花生検出用プライマー対及びプローブ (3(2)①)</li> <li>・くるみ検出用プライマー対及びプローブ (3(2)①)</li> <li>・カシューナッツ検出用プライマー対及び プローブ (3(2)①)</li> <li>・カシューナッツ検出用外標準及び内標 準 (4③)</li> </ul>	<p>(株) ファスマック 〒243-0041 神奈川県厚木市緑ヶ丘5-1-3 Tel. 046-295-8787 Fax. 046-294-3738</p>
⑦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くるみ検出用プライマー対 (3(3)①)</li> <li>・カシューナッツ検出用プライマー対 (3 (3)①)</li> </ul>	<p>(株) 生体分子計測研究所 広島研究所 〒739-0046 広島県東広島市鏡山3-13-60 広島起業化センター Tel. 082-431-4521 Fax. 082-431-4522</p>

照会先：消費者庁食品表示課 多田、佐野  
Tel:03-3507-8800 (内線 2322、2323)

(改正後全文)

(参考) 定性LC-MS/MS法 (MRM) の分析条件例

① カシューナッツ検出用分析条件 (NH法)

メーカー	MS機種	注入量目安	NH法 共通MS条件	標的ペプチド					
				ADIYTPEVGR①_1 (560.8>557.3)	ADIYTPEVGR①_2 (560.8>658.4)	ADIYTPEVGR①_3 (560.8>821.4)	LTTLNSLNLPIIK②_1 (720.4>298.2)	LTTLNSLNLPIIK②_2 (720.4>470.3)	LTTLNSLNLPIIK②_3 (720.4>1011.6)
SCIEX	QTRAP4500 QTRAP5500	10 µL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Curtain gas : 40 psi</li> <li>・ Ion source gas 1 : 50 psi</li> <li>・ Ion source gas 2 : 50 psi</li> <li>・ Source temperature : 350°C</li> <li>・ Spray voltage : 5500 V</li> <li>・ CAD gas : 9 psi</li> <li>・ Pause time : 5 ms</li> <li>・ Settling time : 0 ms</li> </ul>	DP : 55 EP : 10 CE : 24 CXP : 13	DP : 55 EP : 10 CE : 26 CXP : 13	DP : 55 EP : 10 CE : 24 CXP : 16	DP : 55 EP : 10 CE : 40 CXP : 16	DP : 55 EP : 10 CE : 34 CXP : 10	DP : 55 EP : 10 CE : 34 CXP : 19
Agilent	Agilent 6475	10 µL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Drying gas : 13 L/min, N2</li> <li>・ Drying gas temp. : 300°C</li> <li>・ Nebulizer : 50 psi</li> <li>・ Sheath gas : 300°C, 12 L/min, N2</li> <li>・ Capillary voltage : 3000 V</li> <li>・ Nozzle voltage : 0 V</li> <li>・ Time filter : 0.05 min</li> <li>・ EMV gain factor : 3</li> </ul>	Fragmentor : 110 CAV (V) : 5 CE (V) : 12	Fragmentor : 110 CAV (V) : 5 CE (V) : 18	Fragmentor : 110 CAV (V) : 5 CE (V) : 16	Fragmentor : 130 CAV (V) : 5 CE (V) : 26	Fragmentor : 130 CAV (V) : 5 CE (V) : 30	Fragmentor : 130 CAV (V) : 5 CE (V) : 24
島津	LCMS-8050	10 µL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターフェイス電圧 : +1.0 kV</li> <li>・ ネブライザーガス流量 : 3 L/min</li> <li>・ ヒーティングガス流量 : 15 L/min</li> <li>・ インターフェイス温度 : 250°C</li> <li>・ DL 温度 : 150°C</li> <li>・ ヒートブロック温度 : 200°C</li> <li>・ ドライイングガス流量 : 5 L/min</li> <li>・ Pause time : 2 ms</li> </ul>	Q1 Pre Vias : -30 CE : -18 Q3 Pre Vias : -22	Q1 Pre Vias : -30 CE : -18 Q3 Pre Vias : -34	Q1 Pre Vias : -30 CE : -21 Q3 Pre Vias : -32	Q1 Pre Vias : -22 CE : -30 Q3 Pre Vias : -14	Q1 Pre Vias : -22 CE : -25 Q3 Pre Vias : -23	Q1 Pre Vias : -22 CE : -27 Q3 Pre Vias : -30
waters	Xevo TQ-XS Xevo TQ-S micro	10 µL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャピラリー電圧 : 1.0 kV</li> <li>・ 脱溶媒ガス : 1000 L/hr、650°C</li> <li>・ コーンガス : 50 L/hr</li> <li>・ イオン源ヒーター : 150°C</li> </ul>	コーン電圧 (V) : 42 コリジョン電圧 (V) : 16	コーン電圧 (V) : 42 コリジョン電圧 (V) : 16	コーン電圧 (V) : 42 コリジョン電圧 (V) : 16	コーン電圧 (V) : 60 コリジョン電圧 (V) : 28	コーン電圧 (V) : 60 コリジョン電圧 (V) : 26	コーン電圧 (V) : 60 コリジョン電圧 (V) : 24

② カシューナッツ検出用分析条件 (NS法)

メーカー	MS 機種	注入量 目安	NS 法 共通 MS 条件	標的ペプチド						内部標準ペプチド					
				トランジクション 1	トランジクション 2	トランジクション 3	トランジクション 4	トランジクション 5	トランジクション 6	トランジクション 1	トランジクション 2	トランジクション 3	トランジクション 4	トランジクション 5	トランジクション 6
				GQVQVVDFN GNR① (666.8>920. 5)	GQVQVVD NFGNR① (666.8>8 21.4)	GQVQVVDFN GNR① (666.8>722. 3)	GQVQVVDFN GNR① (444.9>722. 3)	DVFQQQQ HQSR② (510.2>657. 8)	DVFQQQQ HQSR② (510.2>438. 9)	GQVQVVDFN GNR① (671.8>930. 5)	GQVQVVDFN GNR① (671.8>831. 4)	GQVQVVDFN GNR① (671.8>732. 3)	GQVQVVDFN GNR① (448.2>732. 3)	DVFQQQQ HQSR② (513.6>662. 8)	DVFQQQQ HQSR② (513.6>442. 2)
SCIE X	QTRAP65 00+	10 µL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオン化法： ESI (+) Positive</li> <li>・Curtain Gas： 35 psi</li> <li>・Ion Spray Voltage： 5,500 V</li> <li>・Temperature： 400°C</li> <li>・Ion Source Gas1： 80 psi</li> <li>・Ion Source Gas2： 70 psi</li> </ul>	DP： 78 CE： 34 EP： 10 CXP： 22	DP： 70 CE： 32 EP： 10 CXP： 16	DP： 70 CE： 32 EP： 10 CXP： 14	DP： 80 CE： 19 EP： 10 CXP： 10	DP： 40 CE： 18 EP： 10 CXP： 16	DP： 40 CE： 18 EP： 10 CXP： 16	DP： 78 CE： 34 EP： 10 CXP： 22	DP： 70 CE： 32 EP： 10 CXP： 16	DP： 70 CE： 32 EP： 10 CXP： 14	DP： 80 CE： 19 EP： 10 CXP： 10	DP： 40 CE： 18 EP： 10 CXP： 16	DP： 40 CE： 18 EP： 10 CXP： 16
SCIE X	QTRAP45 00	10 µL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオン化法： ESI (+) Positive</li> <li>・Curtain Gas： 40 psi</li> <li>・Ion Spray Voltage： 5,500 V</li> <li>・Temperature： 350°C</li> <li>・Ion Source Gas1： 50 psi</li> <li>・Ion Source Gas2： 50 psi</li> </ul>	DP： 70 CE： 31 EP： 10 CXP： 22	DP： 70 CE： 30 EP： 10 CXP： 16	DP： 70 CE： 30 EP： 10 CXP： 14	DP： 80 CE： 19 EP： 10 CXP： 10	DP： 45 CE： 20 EP： 10 CXP： 16	DP： 45 CE： 20 EP： 10 CXP： 16	DP： 70 CE： 31 EP： 10 CXP： 22	DP： 70 CE： 30 EP： 10 CXP： 16	DP： 70 CE： 30 EP： 10 CXP： 14	DP： 80 CE： 19 EP： 10 CXP： 10	DP： 45 CE： 20 EP： 10 CXP： 16	DP： 45 CE： 20 EP： 10 CXP： 16
島津	LCMS- 8050	10 µL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオン化モード： エレクトロスプレーイオン化法(ESI)</li> <li>・インターフェイス電圧： +1kV</li> <li>・ネブライザーガス流量： 3 L/min</li> <li>・ヒーターガス流量： 10 L/min</li> <li>・インターフェイス温度： 300 °C</li> <li>・DL 温度： 150 °C</li> <li>・ヒートブロック温度： 200 °C</li> <li>・ドライビングガス流量： 10 L/min</li> <li>・プローブ位置： +2 mm</li> </ul>	Q1 Pre Vias： -34 CE： -23 Q3 Pre Vias： -26	Q1 Pre Vias： -34 CE： -23 Q3 Pre Vias： -24	Q1 Pre Vias： -34 CE： -23 Q3 Pre Vias： -28	Q1 Pre Vias： -24 CE： -15 Q3 Pre Vias： -28	Q1 Pre Vias： -26 CE： -15 Q3 Pre Vias： -24	Q1 Pre Vias： -26 CE： -15 Q3 Pre Vias： -24	Q1 Pre Vias： -34 CE： -23 Q3 Pre Vias： -26	Q1 Pre Vias： -34 CE： -23 Q3 Pre Vias： -24	Q1 Pre Vias： -34 CE： -23 Q3 Pre Vias： -28	Q1 Pre Vias： -24 CE： -15 Q3 Pre Vias： -28	Q1 Pre Vias： -26 CE： -15 Q3 Pre Vias： -24	Q1 Pre Vias： -26 CE： -15 Q3 Pre Vias： -24
Agilent	Agilent 6475	10 µL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Polarity： Positive</li> <li>・Ionization： ESI (Agilent Jet Stream)</li> <li>・Drying gas： N2 (10 L/min)</li> <li>・Drying gas temp.： 300 °C</li> <li>・Nebulizer： 50 psi</li> <li>・Sheath gas： 300 °C, 12L/min, N2</li> <li>・Capillary voltage： 5000 V</li> <li>・Nozzle voltage： 0 V</li> <li>・Acquisition mode： MRM</li> <li>・Time filter： ON, 0.05 min</li> <li>・EMV gain factor： 3</li> </ul>	Fragmentor ： 120 CE： 24	Fragmentor ： 110 CE： 22	Fragmentor ： 110 CE： 22	Fragmentor ： 100 CE： 10	Fragmentor ： 100 CE： 12	Fragmentor ： 100 CE： 12	Fragmentor ： 120 CE： 24	Fragmentor ： 110 CE： 22	Fragmentor ： 110 CE： 22	Fragmentor ： 100 CE： 10	Fragmentor ： 100 CE： 12	Fragmentor ： 100 CE： 12
waters	Xevo TQ- S micro	10 µL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオン化モード： ESI Positive</li> <li>・キャピラリー電圧： 1.0 kV</li> <li>・脱溶媒ガス： 1000 L/hr.、600°C</li> <li>・コーンガス： 50 L/hr.</li> <li>・イオン源ヒーター： 150°C</li> </ul>	コーン電圧： 60 コリジョンエネ ルギー： 22	コーン電 圧： 60 コリジョンエネ ルギー： 18	コーン電圧： 60 コリジョンエネ ルギー： 17	コーン電圧： 32 コリジョンエネ ルギー： 6	コーン電圧： 22 コリジョンエネ ルギー： 12	コーン電圧： 22 コリジョンエネ ルギー： 12	コーン電圧： 60 コリジョンエネ ルギー： 22	コーン電圧： 60 コリジョンエネ ルギー： 18	コーン電圧： 60 コリジョンエネ ルギー： 17	コーン電圧： 60 コリジョンエネ ルギー： 6	コーン電圧： 22 コリジョンエネ ルギー： 12	コーン電圧： 22 コリジョンエネ ルギー： 12

③ カシューナッツ検出用分析条件 (HF法)

メーカー	注入量 目安	MS 機種	HF 法 共通 MS 条件	標的ペプチド				安定同位体標識ペプチド			
				KGEEVEELY 1_1 548.2645>801.3625	KGEEVEELY 1_2 548.2645>914.4478	RGEEVEELY 2_1 562.2652>829.3679	RGEEVEELY 2_2 562.2652>942.4527	KGEEVEELY 1_1_IS 552.2716>809.3767	KGEEVEELY 1_2_IS 552.2716>922.4620	RGEEVEELY 2_1_IS 567.2716>839.3762	RGEEVEELY 2_2_IS 567.2716>952.4610
SCIEX	10 µL	QTRAP 4500,	Curtaion Gas(CUR):35 Collision Gas(CAD):7 IonSpray Voltage(IS):5500 Temperature(TEM):450 Ion Source Gas 1(GS1):70 Ion Source Gas 2(GS2):70	DP:44 CE:28 EP : 10 CXP:12	DP:44 CE:24 EP : 10 CXP:12	DP:48 CE:28 EP : 10 CXP:12	DP:48 CE:24 EP : 10 CXP:14	DP:44 CE:28 EP : 10 CXP:12	DP:44 CE:24 EP : 10 CXP:14	DP:48 CE:28 EP : 10 CXP:12	DP:48 CE:24 EP : 10 CXP:14
Thermo Fisher Scientific	10 µL	Orbitrap Exploris 120	イオン化法: HESI-Positive mode Spray Voltage(+): 4000V Capillary Temperature: 225℃ Sheath Gas pressure: 50 psi Aux Gas pressure: 20 psi Probe Heater temp: 400℃ S-Lens RF Level:70	コリジョンエネルギー:20	コリジョンエネルギー:20	コリジョンエネルギー:20	コリジョンエネルギー:20	コリジョンエネルギー:20	コリジョンエネルギー:20	コリジョンエネルギー:20	コリジョンエネルギー:20
Agilent	10 µL	Agilent 6475	Polarity:Positive Ionization:ESI Drying gas:N2 (13 L/min) Drying gas temp:300℃ Nebulizer:50 psi Sheath gas:300 °C, 12L/min, N2 Capillary voltage:3000V Nozzle voltage : 0V Time filter:ON, 0.05 min EMV gain factor:3 MS1,MS2 分解能:Unit Dwell Time (msec):50	コリジョンエネルギー:12 フラグメンタ : 110	コリジョンエネルギー:12 フラグメンタ : 110	コリジョンエネルギー:18 フラグメンタ : 120	コリジョンエネルギー:14 フラグメンタ : 120	コリジョンエネルギー:12 フラグメンタ : 110	コリジョンエネルギー:12 フラグメンタ : 110	コリジョンエネルギー:18 フラグメンタ : 120	コリジョンエネルギー:14 フラグメンタ : 120
島津製作所	10 µL	LCMS -8050	イオン化モード: ESI Positive インターフェイス電圧: +1kV ネブライザーガス流量: 3 L/min ヒートアップガス流量: 15 L/min インターフェイス温度: 250 °C DL 温度: 150 °C ヒートブロック温度: 200 °C ドライイングガス流量: 5 L/min プローブ位置: +2 mm Pause Time: 3 msec	Dwell Time (msec) 59 Q1 Pre Vias(V) -28 CE(V) -19 Q3 Pre Vias(V) -22	Dwell Time (msec) 59 Q1 Pre Vias(V) -28 CE(V) -16 Q3 Pre Vias(V) -26	Dwell Time (msec) 28 Q1 Pre Vias(V) -30 CE(V) -19 Q3 Pre Vias(V) -24	Dwell Time (msec) 28 Q1 Pre Vias(V) -30 CE(V) -16 Q3 Pre Vias(V) -22	Dwell Time (msec) 59 Q1 Pre Vias(V) -30 CE(V) -20 Q3 Pre Vias(V) -30	Dwell Time (msec) 59 Q1 Pre Vias(V) -28 CE(V) -16 Q3 Pre Vias(V) -26	Dwell Time (msec) 28 Q1 Pre Vias(V) -30 CE(V) -21 Q3 Pre Vias(V) -32	Dwell Time (msec) 28 Q1 Pre Vias(V) -30 CE(V) -17 Q3 Pre Vias(V) -36
Waters	10 µL	Xevo TQ-S micro	イオン化モード ESI Positive キャピラリー電圧 1.0 kV 脱溶媒ガス 1000 L/hr. 650℃ コーンガス 50 L/hr イオン源ヒーター 150℃	コリジョンエネルギー:16 コーン電圧: 40	コリジョンエネルギー:12 コーン電圧: 40	コリジョンエネルギー:18 コーン電圧: 20	コリジョンエネルギー:12 コーン電圧: 20	コリジョンエネルギー:16 コーン電圧: 42	コリジョンエネルギー:14 コーン電圧: 42	コリジョンエネルギー:18 コーン電圧: 28	コリジョンエネルギー:12 コーン電圧: 28